

みんなが**主役**

玉村町文化協会写真部第9回写真展開催

私たち玉村町文化協会写真部は、写真を通して会員相互の親交を深めながら、写真を楽しく学んでいます。今回第9回目となる写真展を文化センター1階ラウンジにて開催致しますが、同時に町民ギャラリーにて会員2名のミニ個展も開催致します。皆様のご来場をお待ちしております。

日時 5月24日(木)～27日(日) 午前10時～午後5時(初日は午後1時から)

主催 玉村町文化協会写真部
連絡先 玉村町文化協会写真部
代表 湯川弘一
☎(64)4025

玉村スポーツチャンバラ教室

誰でもできるスポーツチャンバラに挑戦してみませんか！

日時 5月12日、19日、26日の土曜日 午後5時30分～7時まで

場所 ふるハートホール
参加費 無料
申し込み 当日、直接会場にお越しください。
募集対象 幼児からシニアまで、親子、兄弟、誰でもOKです。

問い合わせ 上武館スポーツチャンバラクラブ
☎090(9371)5096

株式会社ケアコム

県の優良企業表彰受賞
県主催の優良企業表彰が3月28日に県庁昭和庁舎で行われ、株式会社ケアコム(箱石)がものづくり部門で受賞しました。主力製品のナースコールは国内の病院全体で60%以上、大病院に限ると80%以上のシェアを占めています。また、敷地内の畑を地域住民へ解放、小学校の工場見学を受け入れるなど、身近な工場づくりを展開しています。



全日本統一10ダンス選手権大会 準優勝

玉村ダンススクール 山田さん夫妻インタビュー



△世界大会の出場権を得た山田さん夫妻

10種目の社交ダンスの総合点で競われる「全日本統一10ダンス選手権大会」が昨年11月26日に都内のニューピアホールで開催され、玉村ダンススクール(福島)の山田圭一郎さん、彩子さん夫妻が準優勝の成績を収め、今年開催予定の「世界10ダンス選手権大会」の出場権を獲得しました。

普段は約200人の生徒に対して、インストラクターとして活躍しているお二人に喜びの声などをうかがいました。

全日本大会での準優勝について率直な感想を

大会前は、最終予選に残れ

るか準決勝にいけるか程度と考えていました。今回は決勝に何種目も残ることができ、結果的に総合で2位になることができました。準優勝という結果は夢のようで、本当に驚きました。

出場権を得た世界大会はいつ開催ですか？

開催国と開催日がまだ決まっていなく、それらを決定する会議が5月中に行われる予定です。

お二人はいつからダンスのパートナーに？

2008年からパートナー

を組んでいます。組んだ当初はダンスのことになると互いによく衝突していました。衝突することはどのカップルもあり、ケンカばかりしていても上達しないことに気づきました。その経験が教える立場になった今でも生きています。

レッスンと自身の練習の両立は大変では？ また息抜き方法は？

相手に伝えることが自身の成長に繋がったり、生徒さんへ手本を見せる時も競技会で意識していることを全力で表現するので、教えることも練習になります。

最近では二人ともクロスバイクでサイクリングなどをして共通の趣味を楽しんでいます。

世界大会に向けて意気込みを

初めて出場する大会ということもあり、会場の様子や試合のレベルもわからないので、誰かに勝つことを考える前に、今まで培ってきた自分のダンスを全て出し切り、たとえ勝ち上がれなくても観客の記憶に残るような印象的なダンスをしたいです。

121

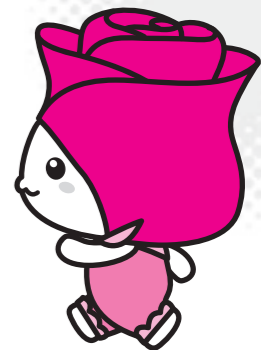
みんな元気に筋力トレーニング

今月は全地区を対象にした南児童館の紹介です。毎月不定期木曜日の午前10時15分から南児童館で筋トレに励んでいます。日程は地域包括支援センターやくば(☎64-7721)にお問い合わせください。



筋トレ参加の皆さんの声

筋トレのあとには「ストレッチ」や「楽しい笑い」で脳トレダンスなど、特に転倒予防を中心に考えながら楽しく行っています。どの地区からでも大歓迎です。みなさん友達になりましょう。参加していただけるのをお待ちしております。



地域おこし協力隊始めました

初めまして！4月から、玉村町地域おこし協力隊に着任した戸井田 裕希(とくだ ゆうき)と申します。日本一暑い館林市の出身です。今までの仕事は、群馬県観光物産課臨時職員、ぐんま観光おもてなし隊、群馬県高山村地域おこし協力隊をしていました。ずっと県の観光PRをしています。町での地域おこし協力隊の受け入れははじめてです。地域おこし協力隊とは、地方への若者の定住定着を目的に、隊員の得意分野を活かして地域おこしの支援を行う事業です。活動後は、うまくいけば、町に定住する隊員や、起業や就職をする隊員もいます。私は、観光案内やPRが得意なので、3年後に定住するために、これらをビジネスに変え、起業(自立)したいと今は考えています。

町での地域おこし協力隊の受け入れははじめてです。地域おこし協力隊とは、地方への若者の定住定着を目的に、隊員の得意分野を活かして地域おこしの支援を行う事業です。活動後は、うまくいけば、町に定住する隊員や、起業や就職をする隊員もいます。私は、観光案内やPRが得意なので、3年後に定住するために、これらをビジネスに変え、起業(自立)したいと今は考えています。

ツイッターはこちらのQRコードからご覧ください。

